

平成 26 年 9 月 30 日

南砺市長 田中 幹夫 様

要 望 書

福野シティ開発株式会社

代表取締役 川合 八郎



平成 26 年 9 月 30 日

南砺市長 田中 幹夫 様

福野シティ開発株式会社

代表取締役 川合 八郎



要 望 書

日頃より福野シティ開発株式会社に対しまして格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は TMO 構想に掲げる目標の実現を図り、次の世代に輝くまちを引き継ぐべく、福野地域の活性化を目指して各種事業の企画・開発を遂行しております。

この度、南砺市部局で設立されている「福野地区工場用地活用プロジェクトチーム」にて、南砺市が購入した旧ファブリカトヤマ福野第 1 工場の活用について、議論をされさらに一般からも提案公募されていることを知りました。

福野地区は平成 27 年春に開業が予定されている「北陸新幹線並びに南砺 IC の設置」を好機と捉え、南砺市並びに福野地域への交流客誘致の拠点として、地域内外の人々の心の拠り所となる場所の設置を切に願っております。

今回、多方面からの意見を集約し別紙内容の施設づくりに至りましたのでなにとぞ、この要望に対しご配慮賜りますようお願い申し上げます。

記

要望する施設の概要

複合地域コミュニティ施設：「永遠の郷 “響タウン福野”」

1. 南砺市福野のシンボルとなる、コミュニティ施設、賃貸オフィスを兼ね備えた施設：「音と光のミュージアム」（3000 m²程度）

3 階建て（一部吹抜け）、全館バリアフリー、エレベータ設置、数ヶ国語対応

1 階：観光案内所、飲食店、特産店舗、ミニステージ付きコモンスペース、和室、調理室、洋室、倉庫、事務所、体験コーナー

2 階：エコビレッジブース、事務所、倉庫、複数の研修室、フリーブース

3 階：賃貸オフィス、会議室、研修室

1-3 階（一部吹抜け）：夜高ブース（展示場、工房、太鼓等の練習室）

地下 or 最上階：冷却保存が可能なセキュリティー完備のモジュラーセンター

H26-048-001

企業誘致推進室

- 2 将来不安を抱える高齢者や、介護施設の空きを待ち続ける軽度の高齢者を受け入れることが可能な、複合クリニック（内科、耳鼻科、眼科、歯科等）を兼ね備えたサービス付き高齢者向け住宅

H26-048-002 市所計画課建築住宅係

（2035年には南砺市の高齢者人口が16,036人に（高齢化率42%）

3. 幼稚園

H26-048-003

教育総務課総務係

4. 園児や児童、高齢者と共に共育する菜園広場

H26-048-004

企業誘致推進室

5. 天候に左右されずに皆が集える全天候型の公共広場

H26-048-005

企業誘致推進室

6. 1-7の施設に是非ともクリーンエネルギーの設備を取り入れて頂き、南砺市が

エコビレッジのモデルシティとなることを望みます。 H26-048-006 IJビレッジ推進課IJビレッジ推進係
以上

(株)ファブリカトヤマ工場跡地の活用提案

と わ さと

永遠の郷

“響タウン福野”

構想

平成26年9月25日

福野シティ開発株式会社

“響タウン福野”

コマツNTC
富山工場

モデルブリッジ
各地からの見学者誘客

住宅

←アル
カス

住宅

住宅

住宅

住宅

富山県
信用組合

トヤマ機工(株)

住宅

幼稚園

公園
(ふれ合い菜園)

サービス付高齢者マンション
(・ソラーパネル設置 複合クリニック併設)
[2035年の高齢者人口が
16,036人に!]

音と光の
ミュージアム
[地下or最上階に
冷却可能な完全
セキユリティ完備の
モジュラーセンター]

住民交流客の足
巡回バスの定期便

住民交流客の足
巡回バスの定期便

乗用車

防災時
用
トイレ

地下入口

20

全天候型交流広場
(兼駐車場)

貯雪庫

約 304m
約 164m
[跡地面積:
47,680.82㎡]

バス駐車場(8台)
駐車場(800台)
駐輪場(300台)

50m

地域環境

- ・H27年3月の北陸新幹線の開通や南砺ICの開設
→ 人の流動がこれまで以上に活発化
- ・地域に根ざしたオンラインワンの拠点を熱望！
- ・少子高齢化によるいびつな人口構成・要介護者の増加
- ・国交省が集約型都市づくりに対して8割の補助

対策

■南砺の活性化に必要な3つのポイント

1. 南砺にオンライン1の親光拠点を！
2. 「老若男女」・言葉や地域の壁を越え
みんなが集う夢の広場を！
3. 県内外から人を呼びこむ新たなパワー
創出！→各地へ拡散！

結果

南砺市並びに福野地区の
知名度&イメージUp

↓
本人も家族も安心できる
終の棲家に！

↓
南砺市に移住する家族が増加！

構成1: サービス付高齢者マンション

- ・一般型と介護型施設両用
今は健康でも将来不安な独り暮らし・夫婦一緒に
入居可能！ 将来介護型への転換も可
→ 複合クリニックの併設と
安全・安心な24時間見守りサービス！
→ 会いたいときは家族、友人がいつでも自由に出入り
(ポイント)
- 1. 児童センターや幼稚園が近い
- 2. 菜園広場 ~ 世代間交流 ~
- ・手入れば児童や施設の高齢者と共に
→ 交流を通して、世代間の垣根を解消し、
笑顔の輪を広げる
→ 野菜を育てる楽しみで健康の維持、快復
・地元農法に新たな可能性を提案
→ コンパニオンプランツ(共栄植物)

「永遠の郷 “響タウン福野” イメージ図



■地域内・地域外のみんなが集える場(つながり)

■自然エネルギーの利用で、循環可能な社会に！(エコレレッジ)
→ 太陽光・地熱発電、雪氷熱・温度差熱利用 → モデルシティ！

構成2: 音と光のミュージアム

- 食 × 音楽 × 文化 × 環境 → No Border
~ 人種や言葉の壁を越えて ~
(全館)・6ヶ国語対応(日・英・露・中・韓・ポ)
・バリアフリー、エレベーター完備
・研修室、調理室、和室... 飲食可能
- (1F) フード × コミュニティ → WA (輪・話・和)
・人と人をつなぐ場所
(吹き抜け) 福野夜高・曳山 → 伝統
・夜高をより身近に！(未来につなぐ)
- (2F) SUKIVAKI × エコレレッジ → Global
・フリーブース: SUKIVAKI や地元企業の展示など
・エコレレッジ(持続可能な社会づくり)
・飲食可能な複数の個室
(3F) 賃貸オフィス・会議室
[地下0階] 完全セキュリティ管理の
冷却保存が可能なミュージアムセンター

音と光のミュージアム(概要)

1階

〈フード&コミュニティブース〉

世代や言葉の壁を超えて皆が集う空間を！



→ 地域内・外の住民の出会いの場

1・2・3階(吹き抜け構造)

〈福野夜高・曳山ブース(一部吹き抜け)〉

子供たちが気軽に夜高に触れられる場を！



吹き抜け

→ 見学 & 体験で福野の夜高を身近に！
→ 伝統の継承と親光の両立！

2階

〈エコレレッジブース〉

100年後も
美しい地球を！
〈飲食可能な
集会室等〉



3階

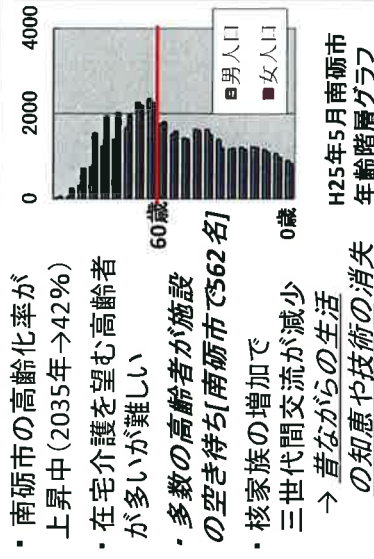
〈賃貸オフィス・会議室〉



サービス付高齢者マンションと菜園広場

[1]課題発見・提案

1. 社会環境・生活者動向



2. 緊急対策

- ・高齢者の受け入れ態勢の確保
- ・一人になっても安心して、楽しんで暮らせる環境
- ・生産人口が減少する中、介護は施設に任せられ、勤務し続けられる体制整備
- ・地域全体で子育て・介護を分担し合えるまち

3. 構成

- ・サービス付高齢者マンション(軽度高齢者:要介護3程度まで)を幼稚園と同一場所に建設!
- ・サービス付高齢者マンションと幼稚園の間に共有スペース確保!
- ・共有スペースの菜園広場で共に育てる!

4. サービス付高齢者マンションの特徴

- ・全館バリアフリーで緊急通報システム導入
- ・ケアの専門家が常駐し、安否確認サービスと生活相談サービスを提供
- ・内科・眼科・耳鼻科・歯科の複合クリニック併設の医商連携のタウン
- ・全室個室でホテル並みの暮らしを提供

[2]目的・狙い

1. サービス付高齢者マンション



- ・安心して老後が過ごせる環境の提供
- ・家族が気軽に立ち寄れる在宅介護と同様の住まいの提供
- ・高齢者マンション×幼稚園×児童センター×ミュージアム→世代間交流の実現
- ・単身赴任者も県外の両親を呼び寄せ入居させることで安心して勤務に集中

2. 菜園広場



- ・手入れや収穫は児童や施設の高齢者と共に
→食育&園芸療法(抗うつ、認知症予防)
→交流を通して笑顔の輪をひろげる
- ・多種多様な野菜と花を組み合わせて植える
→外国産野菜やハーブの栽培
→コンパニオンプランツ(共栄植物)※1
→極力手をかけないで栽培を行う工夫を

※1:近傍で栽培することで互いに良い影響(成長促進・病害虫の予防)を与える植物のこと

[3]解決策展開

4. 提案の背景

- ①サービス付高齢者マンション
・多くの高齢者の受入先の確保
・幼稚園児×介護度が軽度な高齢者
→次世代型保育・介護の発信地
- ・将来、託児付きマンションやweeklyマンションとしても利用可能!
- ②菜園広場
・食育&園芸療法で子供もお年寄りも健やかに!
・地元農法や家庭菜園に新提案!
→①発育次第で新たな特産品

・菜園広場の手入れを地元ボランティアとも協力
→交流の輪が広がる!

3. 効果・結果

・世代間交流の実現

- 子供→お年寄り:生きがいと元気な笑顔!
- お年寄り→子供:様々な学びの提供!
- ・命を学ぶきっかけに!(生老病死)
- ・シェアライフを心穏やかに落ち着ける生活空間!
- ・地域で子育て&介護の輪が広がる

南砺市の認知度&注目度Up

結果

住んでみたいまち～住み続けたいまちに!

音と光のミュージアム

(夜高とSUKIYAKIの資料館も)

H26.9.22
福野シティ開発株式会社

1. 地域環境

- ・南砺市内の若者の人口が年々減少
- ・福野には気軽に集える場所が少ない
- ・福野夜高祭・夜高太鼓の後継者減少
- ・南砺市が取り組むエコビレッジ構想の認知度が低い
- ・産業文化会館の取り壊しが確定
(年間利用者: 15,000人以上)

対策

2. 目的・狙い

- ・躍動感やエネルギーを感じられる元気な地域のシンボル
- ・地元の誇れるオンリーワンをひとつに集約
(福野夜高祭、エコビレッジ構想など)
- ・老若男女・言語や地域の壁を超えた幅広い交流の場!
- ・次世代を担う子供たちの出会いと教育の場!
- ・南砺ICの利用者に対する南砺市各地への観光案内
- ・クリーンエネルギーを活用し、災害時の避難場所!

効果

3. 独自の施設をつくることで

- ・他の施設との差別化!
- ・内外から様々な人と人とを結ぶ場に!
- ・魅力的な施設で住み続けたいまちに!
- ・福野夜高の伝統の保存と継承!
- ・エコビレッジ構想の浸透・拡大!
- 南砺市がオンリーワンの魅力都市に!

4. コンセプト

■ 老若男女、言語の壁や地域の垣根を超えた、人と人とを結ぶ一大拠点



国交省:
集約型都市形成支援
整備費用8割補助

5. 構成

■ 建築の概要

- ・建物総面積約3,000㎡
- ・3階建て(一部吹き抜け構造)
- ・全館バリアフリー・エレベーター完備
- ・館内6ヶ国語対応(日・英・露・中・韓・ポ)
- ・クリーンエネルギーの併用で節電
- ・調理室や複数の和洋室・集会室 → 飲食可能
- ・地下or最上階に冷却保存可能な完全セキュリティ管理のモジュラーセンター



6. 詳細

音と光のミュージアム

1階

フード×コミュニティ→WA(輪・話・和)

- 〈フード&コミュニティブース〉
～人と人とをつなぐ場所～
世代や言葉の壁を超えて皆が集う空間を!
- ・世界の挨拶&文化紹介カードを全席配布
→観光客や世界の方と気軽に会話
- ・グローバルレストラン&カフェ
→多国籍料理&デザートを気軽に堪能
- ・広いコモンスペース
→パネルが移動・フロア内に段差(ミニステージ)
→使用時の自由度を大幅Up!
・ワークショップや教室の開催
- ・事務所、観光案内、店舗、調理室&和室

→住民の新しい出会いの場

1・2・3階(吹き抜け構造)

福野夜高・曳山→伝統の保存・継承

- 〈福野夜高・曳山ブース〉
～誰もが気軽に夜高に触れられる場～
福野が誇る伝統を未来につなぐ!
- ・夜高・行燈・夜高太鼓等の保存・展示
- ・工房(一箇所):
・武者絵教室やミニ行燈教室、太鼓教室等
→技術の継承
- ・文久の大行燈の作成過程が見学可能
→一部体験可能(シーズンのみ)
- ・お土産づくり体験! 福野ブランド開発

→誰もが気軽に! 見学・体験を
→伝統文化や技術の保存・継承!

2階

エコビレッジ・複数の個室

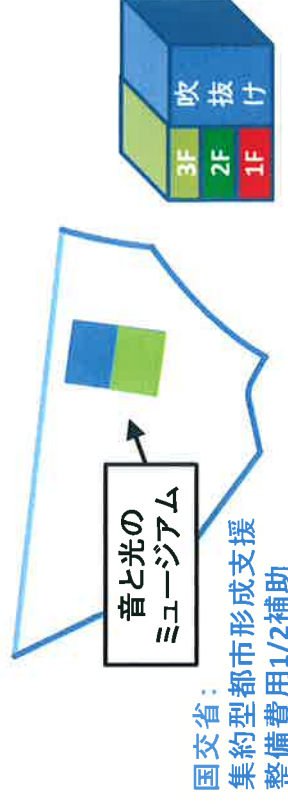
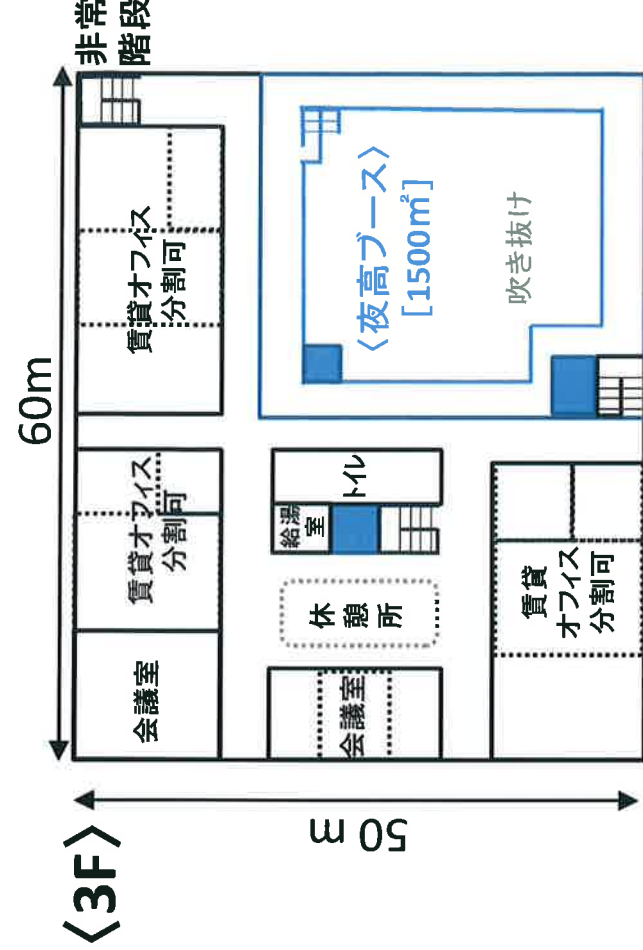
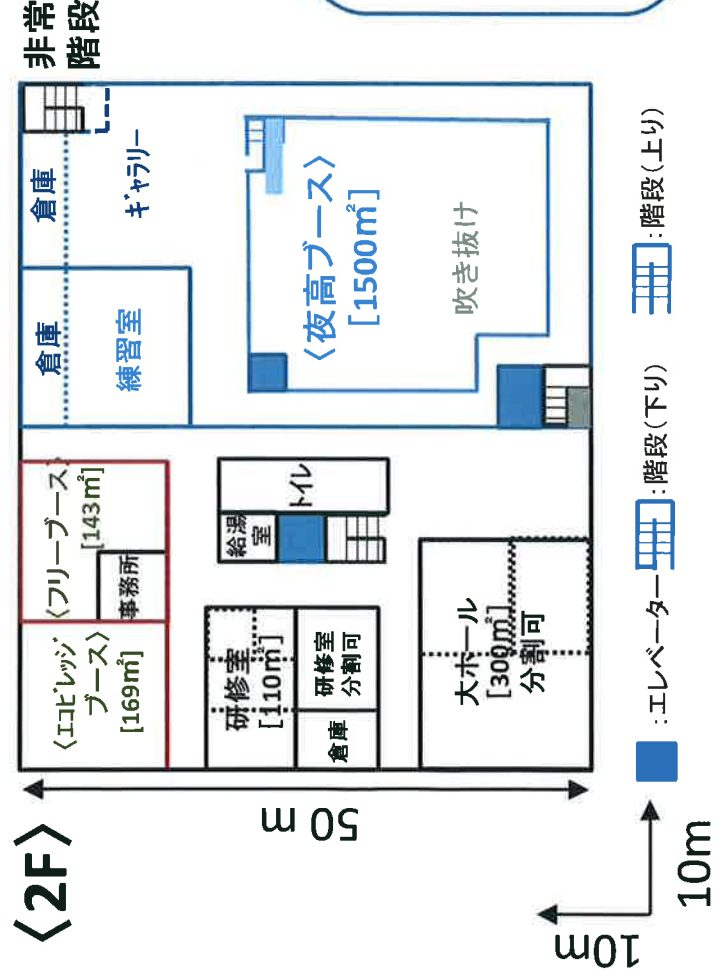
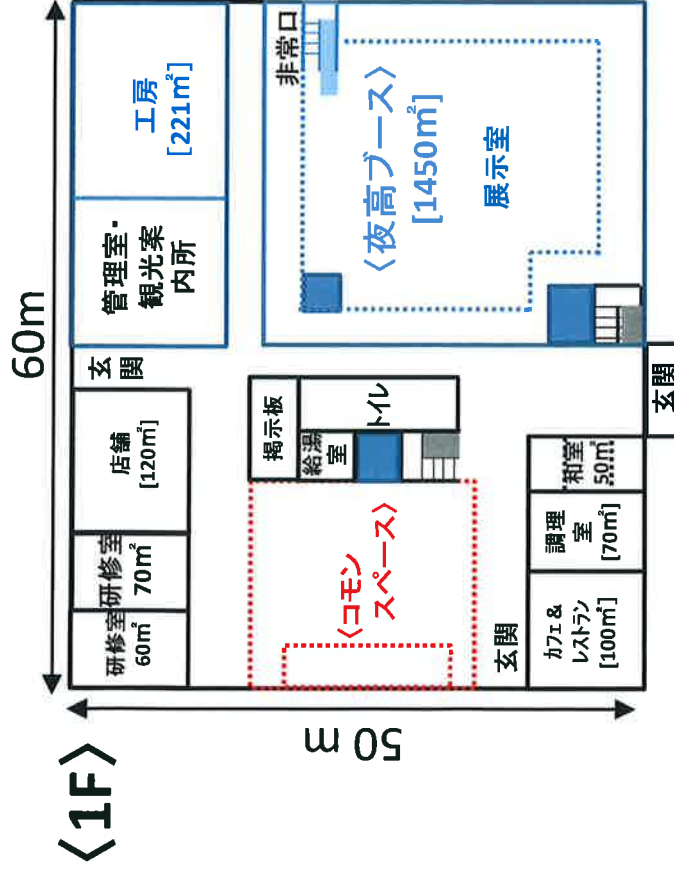
- 〈エコビレッジブース〉
～持続可能な社会づくり～
100年後も美しい地球を!
- ・地球の現状→問題意識の共有
→南砺市・世界・手軽な取り組みを紹介
→エコビレッジ国際会議をリアルにNantoで!
- 〈フリーブース〉
南砺市が誇るSUKIYAKIや企業等の展示や南砺市の伝統芸能の体験エリアなど
- 〈集会所等〉
全て飲食可! 部屋のサイズも変更可!
→ニーズに合わせた利用が可能

・会議室・貸貸オフィス

3階

■音と光のミュージアムレイアウト案

H26.9.22
福野シテイ開発株式会社



- 〈1F〉共有スペース・店舗・飲食店・観光案内所
- 〈2F〉エコビレッジブースや各種研修室
- 〈3F〉会議室・賃貸オフィス
- 〈吹き抜け〉夜高ブース(展示・体験・工房)
- 〈地下or最上階〉冷却保存が可能で
- セキュリティ管理のモジュラーセンター

■: エレベーター ■: 階段(下り) ■: 階段(上り)

永遠の郷“響タウン福野”構想

考えられるエネルギー

[1]課題発見・提案

1. 社会環境・生活者動向

- ・資源の少ない日本は、エネルギー自給率が少ない
- ・原子力発電の安全神話が崩壊
 - 新エネルギーの開発・発展が必要
- ・化石燃料に依存した状態から抜け出し、CO₂削減に取り組む必要がある
- ・自然エネルギー利用の設備投資に対する補助金や、売電制度を利用し、市民の負担を軽減
- ・コンパクトシティに対する補助金：中心部の施設の整備費の8割を国・地方が補助
- ・環境共創イニシアチブがZEB化推進事業に1/3の補助(最大5億円)

2. 対策

- ・クリーンエネルギーを利用し、安定した電力供給を！
(太陽光・地熱発電、雪氷熱エネルギー等)
- ・安定した電力・エネルギーの有効利用
 - ・住人の負担が軽減
 - ・企業誘致が可能 → 雇用Up
 - 被災時の電力供給源に！

3. 提案

- ・クリーンエネルギーを利用し、循環型社会の実現！

4. 様々なクリーンエネルギー

- ①地熱発電・エネルギー：
天候に左右されない安定したエネルギー！
- ②太陽光発電・エネルギー：
天候に左右されるが、メンテナンスが容易！
- ③雪氷熱エネルギー：
地元の利を活かしたクリーンエネルギー！

[2]目的・狙い

案①：太陽光発電・エネルギー利用

■売電価格：

太陽光	10KW以上	10KW未満	10KW未満 (ダブル発電)
調達価格	32円+税	37円	30円
調達期間	20年間	10年間	10年間

(2014年現在：今後価格が下がる見込み)

■メリット：

- ①売電 ②クリーンなエネルギー
- ③地域家庭への災害時電力供給
- ④エネファームとのW発電で効果増大
- ⑤メンテナンスが比較的簡単

■デメリット：

- ①発電量が不安定 ②変換効率が低い
- ③国からの補助金が2014年3月で終了
- ④メンテナンスが必要(無料期間有り)

→徐々に技術が発展、効率Up

※エネファームとは：家で使う電気とお湯を同時に作り出すシステム
・W発電だと7割の節電(一般家庭の場合)

■安定した電力・供給で...

- ①売電により管理費用を節約
- ②災害時の避難拠点&情報発信源
- ③施設の安心・安全を確保
- ④クリーンエネルギーの地域還元&利用促進
- ⑤大規模な発電システムで自立

→エコビレッジ南砺の次世代型循環型社会の実現！

案②：地熱発電・エネルギー利用

■売電価格：

地熱	15,000KW以上	15,000KW未満
調達価格	26円+税	40円+税
調達期間	15年間	15年間

・富山県：日本で2番目の地熱発電ポテンシャル
(H26年3月現在、「53～120℃熱水系資源分布」より)

■メリット：

- ①売電 ②融雪 ③病院・公共施設の熱源
- ④電力安定による企業誘致
- ⑤地域家庭への災害時電力供給
- ⑥植物工場 ⑦農業での熱利用
- ⑧畜産・水産での熱利用
- ⑨地質構造調査助成金定額(税別)
- デメリット：工事期間が長い・工事費が高額

→補助対象費：費用の1/2以内

案③：雪氷熱エネルギー利用

【企業】【住民】【自治体】がWin³の関係

- ①事業者：安定した空冷システム
- ②雪山事業の創出
- ③周辺施設：公共施設や植物工場、IT企業等



雪国の利点を活かしたクリーンシステム
→地元の特産を安価で保存可能！